

多床棟では、各々距離を取りながら体操を行っています。日頃の運動不足解消と気分転換になると、皆さんに笑顔で参加いただいております。



美山短期入所生活介護活動状況報告

美山短期入所サービスセンター

5月	4月	3月	月
9人	15人	22人	利用者(実人数)
182日	202日	206日	延日数
41.9%	48.1%	47.4%	利用率
0人	0人	0人	要支援1
0人	1人	2人	介護度1
0人	2人	3人	介護度2
4人	4人	8人	介護度3
3人	4人	4人	介護度4
2人	4人	5人	介護度5
9人	15人	22人	合計

散歩をするにはいい季節になりました。ショートステイでは施設内ではあります。個別で外気浴を行いました。場所が違ふことで気分も違ったのかいろいろな話が聞けてとてもよかつた。

たと職員も話がありました。これからは汗が出てくる時期になるので水分を忘れずに外気浴を続けたいと考えています。

美山居宅支援センター

3月～5月迄のケアプラン作成数

3月	4月	5月
57件	58件	59件

『利用者意向・満足度調査に就きまして』

当センターでは満足度調査(ご利用者の声)を独自の視点で通年実施しています。訪問面談時の印象に残ったご意見も併せてご報告します。

窓から泥棒が入るといふ妄想がある夫から妻へ贈った言葉

『お姉さん、お嫁にいかないで。』

肺病を患う母への息子の願い

『私が自分の名前を忘れないように、息子がマジックで左腕に私の名前を書いた』

肺癌末期の86歳の女性の想い

『働きづめで鏡を見たことがなく、病気になるまでやと鏡を見る時間ができた。よくよく見たら自分の顔に皺ができていた。』

心原性脳塞栓症発症時の医師の言葉『95年間かけて病気は完成しました。』

看取り期になった家族への医師の言葉『認知症で言葉が通じなくなったお姉さんに医療が行う治療も通じないでしょう。』

95歳独居の母が骨折を契機に施設入居した長男氏

『自宅で過ごしたいとの母の強い思いを可能な限り長く、可能な限り高い水準で実現下さいました。感謝に堪えません。』

老夫婦で暮らす妻の言葉

『あのヘルパーさんには、私の声が聞こえないのかしら。私にはヘルパーさんのつぶやきが聞こえる。』

認知症で発語を失った96歳の母を介護する長女氏

『デイでの様子をもう少し細かく記録して教えて下さい。何を聞いても答えられない母であることは知っているはず。せめて話かけの糸口に。』

(文責・松崎)

美山通所介護サービスセンター

活動報告状況

5月	4月	3月	月
211人	201人	232人	延利用人数
21日	22日	22日	延日数
10.1人	9.2人	10.6人	1日平均人数
10人	8人	13人	事業対象者
4人	5人	4人	要支援1
32人	23人	41人	要支援2
43人	44人	51人	要介護1
60人	60人	57人	要介護2
32人	31人	35人	要介護3
26人	27人	27人	要介護4
4人	3人	4人	要介護5
211人	201人	232人	計

3月から5月までの主な活動状況を報告させていただきます。

3月 手工芸(ひな人形作り)誕生日会(4名)

4月 手工芸(小物入れ作り)誕生日会(2名)

お花見(施設内園庭)

5月 手工芸(小物入れ作り・鯉のぼり)園芸(野菜)誕生日会(2名)

5月の誕生会日では、米寿のご利用様のお祝いをさせていただきました。新型コロナウイルスの影響により、親族が集まりお祝いすることが困難とのことで、ご自宅で準備されていた金のちゃんちゃんこをお借りし、施設ロビーに展示しておりました5月人形の前で記念撮影をさせていただきました。ご本人様、ご家族様にも喜んでいただき、職員も人生の区切りの機会に立ち会えたこと大変嬉しく感じました。

美山通所介護サービスセンターでは、心身の機能向上を目的とした多彩なプログラムの提供をはじめ、社会交流や社会参加の機会をお手伝いさせていただき、ご利用者様に有意義な時間を過ごしていただいております。

